

- 33) 上野照子, 西条寿夫, 小林恒之, 小野武年: ラット扁桃体ニューロンの異種感覚連合学習に対する可塑的応答性. 第16回日本神経科学学会, 1992, 12, 大阪.
- 34) 山嶋哲盛, 山本祐一, 新多 寿, 山下純宏, 西条寿夫, 小野武年, 吉田謙一: 一過性脳虚血後のサル海馬ニューロンにみられる細胞膜の変化とカルパインの発現. 第16回日本神経科学学会, 1992, 12, 大阪.

◆ その他

- 1) 小野武年: サル扁桃体・海馬体ニューロンの情動・記憶機能, 第8回山口県Neuroscience研究会, 1992, 2, 山口.
- 2) 小野武年, 西条寿夫, 喜多敏明: サルの中隔-海馬体系における認知・記憶機能. プレインサイエンス研究報告集, 5, 40-55, 1992.
- 3) 小野武年: 短期記憶と長期記憶. 日本医事新報 3554: 128-130, 1992.
- 4) 小野武年: 大脳辺縁系の学習と記憶における役割のニューロンレベルでの研究. 文部省科学研究費補助金重点領域研究, 脳の高次機能報告書(2), 69-70, 1992.
- 5) 小野武年: 認知・記憶の脳内機構: ニューロンから行動まで. 学術月報, 45: 610, 1992.
- 6) 小野武年: 脳と情動および運動制御. 第17回運動療法研究会講演論文集, 36-39, 1992.
- 7) 小野武年: 市民権を得た“情動”研究. 内藤財団時報, 50: 47-49, 1992.
- 8) 小野武年: 海馬と記憶. 第6回老年期痴呆研究会, 1992, 7, 東京.
- 9) 小野武年: 海馬と記憶. 第19回岡山大学脳研究セミナー「興奮性アミノ酸up-to-date」, 1992, 7, 岡山.
- 10) 林 央周, 遠藤俊郎, 高久 晃, 西条寿夫, 小野武年, 武者利光, 本間三郎: 三次元再構築大脳モデルを用いたサル第一次体性感覚野の体部位的機能局在. 第4回非侵襲脳機能局在研究会, 1992, 7, 東京.
- 11) 小野武年, 西条寿夫, 林 央周: 非侵襲(DT法)によるサル体性感覚誘発電位(SEP)の脳内発生源の解析. 第6回自律神経系の偏側性を考える会, 1992, 7, 東京.
- 12) 小野武年, 鳥居邦夫, 田淵英一, 上野照子: ラットの高蛋白・リジン欠乏状態下におけるうま味・リジン嗜好性の発現機構. うま味フォーラム '92, 1992, 8, 東京.
- 13) 西条寿夫: 脳と情動・運動制御. キメラ会講演,

1992, 9, 富山.

- 14) 小野武年: ラット扁桃体の感覚情動連合に関するニューロン. 第20回自律神経生理研究会, 1992, 12, 東京.

生 化 学 (1)

教 授	平 賀 紘 一
助 教 授	古 谷 田 裕 久
助 手	磯 部 啓 子
助 手	森 ヶ 崎 進
文部事務官	高 道 恵 利 子

◆ 原 著

- 1) Itoh, H., Koyata, H., Takahara, T., Watnabe, A., and Hiraga, K.: Prostacyclin administration suppresses the increase in hepatic levels of COL1A(1) and glyceraldehyde-3-phosphate dehydrogenase mRNAs in the rat treated with carbon tetrachloride. *Biochem. Biophys. Res. Commun.* 185, 981-986, 1992.

◆ 総 説

- 1) 平賀紘一, 古谷田裕久: グリシンおよびβ-アラニン関連物質の異常代謝. *日本臨床*, 50: 1575-1580, 1992.

◆ 学会発表

- 1) 伊藤博行, 高原照美, 渡辺明治, 古谷田裕久, 平賀紘一: プロスタサイクリンは四塩化炭素投与ラット肝でのI型コラーゲンα1鎖mRNAレベル上昇を抑制する。第10回日本生化学会北陸支部大会, 1992, 5, 福井.
- 2) 古谷田裕久, 平賀紘一: 非ケトーシス型高グリシン血症患者ゲノムで観察される異常構造. 第65回日本生化学会大会, 1992, 10, 福岡.

◆ その他

- 1) 平賀紘一, 古谷田裕久: 非ケトーシス型高グリシン血症患者で異常構造を示すゲノム領域のクローン化. 厚生省精神・神経疾患研究委託費平成3年度研究報告書. pp. 101-104, 1992.